

派遣時給は引き続き上昇傾向「働き方も多様」に

派遣社員の時給がジワジワ上昇を続けています。構造的な人手不足に加え、働き方改革の機運の盛り上がりで「多様で柔軟な働き方」がクローズアップされ、会社に“縛られる”長時間労働の正社員とは異なる就労形態が再評価されている側面もあります。

リクルートジョブズが毎月発表している「派遣スタッフ時給調査(募集時)」によると、5月の平均時給は1667円で、3月に記録した1670円に次ぐ高水準。昨年9月以降、9カ月連続で前年を上回っています。16年半ばから1年ほどは「踊り場」状態が続きましたが、昨年後半から再び上昇基調を取り戻しました。

大手派遣元と派遣先企業との今年の派遣料金交渉もヤマを越し、最も人数の多い事務職で3%前後の値上げで決着した模様です。同統計の「オフィスワーク系」はここ1年ほど、「1500円の壁」に突き当たっていましたが、5月にようやく1501円まで回復。「OAオペレーター」「企画・マーケティング」「秘書」といった高スキルの業務が時給回復をけん引しています。

これまで、ウェブデザイナー・編集といった「クリエイティブ系」が1700～1800円台の水準で相場を引っ張ってきましたが、これに「オフィスワーク系」が加わって時給を押し上げています。派遣元も経理、財務、翻訳といった従来のスキル研修から内容を高度化し、データ分析やRPAツールを活用したコンサルティングなどにシフト。企業の生産性向上に直結する人材育成の競争に入っています。

「派遣就労が低賃金労働を促進した」という評価は、もう昔話になりつつあります。もともと、非正規社員の低賃金は最低賃金を参考に決められるパート、アルバイトによって形成されて来ました。パート・アルバイトの賃金も上昇していますが、最近の時給相場でも、派遣の1600円台に対して、アルバイトは1000円台に過ぎず、両者の業務レベルの違いが鮮明に反映されている形です。

加えて、派遣の場合は出退勤や給与支払いなどの労務管理を派遣元が担っていることから、直接雇用のパート、アルバイトに比べて企業側の労務負担ははるかに少なく済みます。昨年あたりからは、「柔軟な働き方」の一環として、「週2日」「1日6時間」などといった短時間勤務を望む人が増えており、主婦を中心にした短時間派遣を手掛けている派遣元などは人材探しに躍起となっています。

一方、深刻な課題も浮かび上がってきました。「介護」分野の人手不足が年々強まっているのに、給与水準が上がらない点です。同社の「医療介護・教育系」の時給は14年当時の1450円台からジリジリ下げ続けており、今年前半は1410円台になっています。「介護関連」も、1年前の1528円から5月は1514円にダウンしており、多職種とは対照的です。

エン・ジャパンが毎月発表している「派遣平均時給」調査では、それがより鮮明に表れています。5月の平均時給は1524円だが、3月を除くと16年10月以来、前年比は長期にわたってマイナスが続き、40円程度下がりました。その要因が「医療・介護系」で、同年2月に1300円台を割り込んでからジリジリ下げ続け、今年5月も1229円と多職種に比べてダントツ。「クリエイティブ系」などの他職種は軒並み過去最高を記録しているにもかかわらず、「医療・介護系」に全体が足を引っ張られている形です。

これについて同社は、「採用難が続く医療・介護業界では有資格者などの求人内容を見直し、未経験者でも対応可能な仕事を切り出して、時給水準の低い求人募集を増やしているため」と分析しています。この業界は、主な収入源が健康保険、介護保険といった公的財政であることから、人材がひっ迫しても賃金に反映しにくいという事情もありそうです。派遣業界だけの努力で解消できる余地は限られており、公的保険制度の「負担と給付」の大幅な見直しが必須です。

10月からの「雇用安定措置」の影響は？

景気回復の追い風に乗ってきた派遣業界だが、今年10月からは大きな課題が控えています。15年9月末に施行された改正労働者派遣法によって、派遣の期間制限が一律3年となったのと同時に、3年を超えた派遣社員に対して、派遣元は「雇用安定措置」として派遣先への直接雇用依頼、別な派遣先での就労の提供、自社での無期雇用化などを義務化されたためです。

対象となる派遣社員にとって、雇用安定措置が時給などの待遇改善に直結するかどうかは未知数ですが、直接雇用に転換するにせよ、派遣就労を続けるにせよ、カギになるのは企業側が求めるレベルのスキルを備えているかどうかにある。このため、改正法でも派遣元に対して派遣社員のスキルアップ研修を義務付けていますが、派遣社員自身もスキル向上の努力が欠かせなくなることは間違いありません。派遣時給が今後も伸び続けるか、ダウンするかを分ける要因のひとつになりそうです。